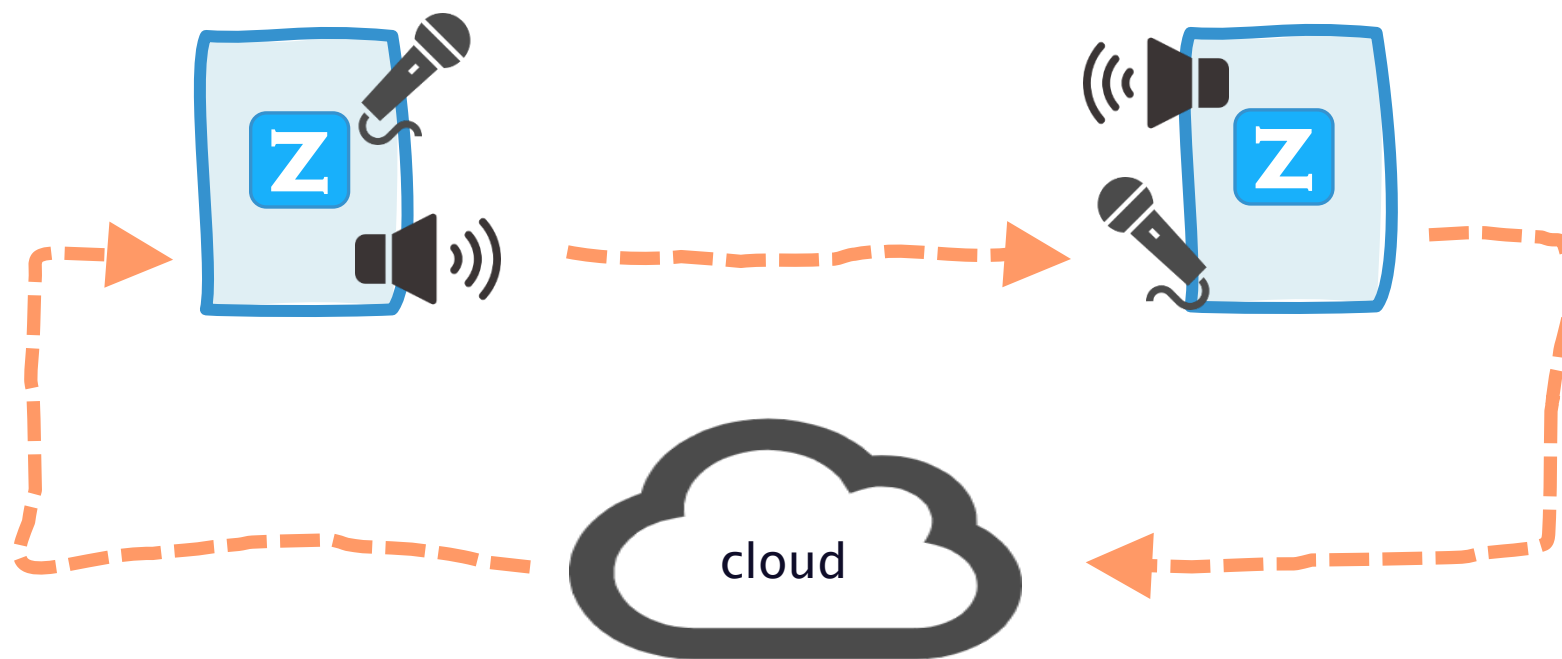


教室での対面・オンライン併用時のハウリング対策

ハウリングが起きる原因

1つのオンライン会議に参加している端末が同じ場所に2台以上あり、1台の端末の音を他の端末のマイクが拾うと、ハウリングが発生します。



パターン1 教卓のZoom+リモートZoom



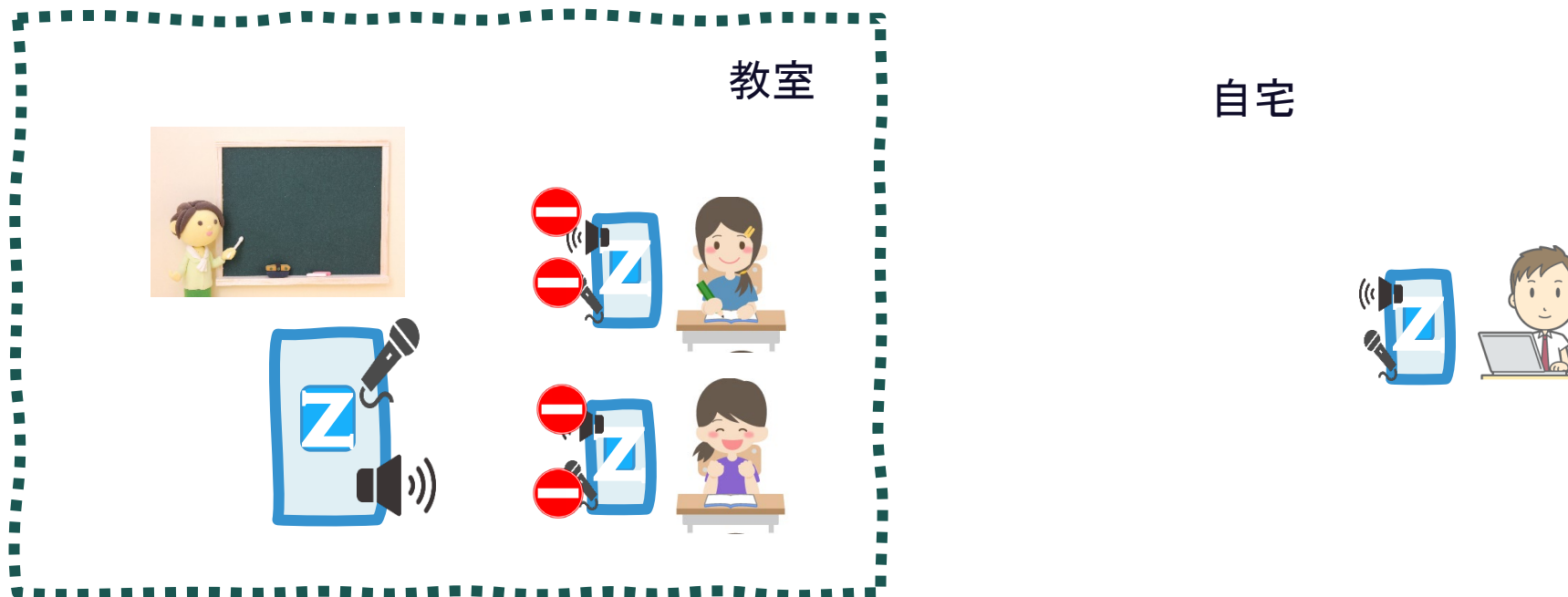
同じ場所に2台以上端末がないので、問題は発生しない

パターン2 教卓のZoom+リモートZoom



同じ場所に2台以上端末がある場合は、ヘッドフォンを使用し、音を漏らさない

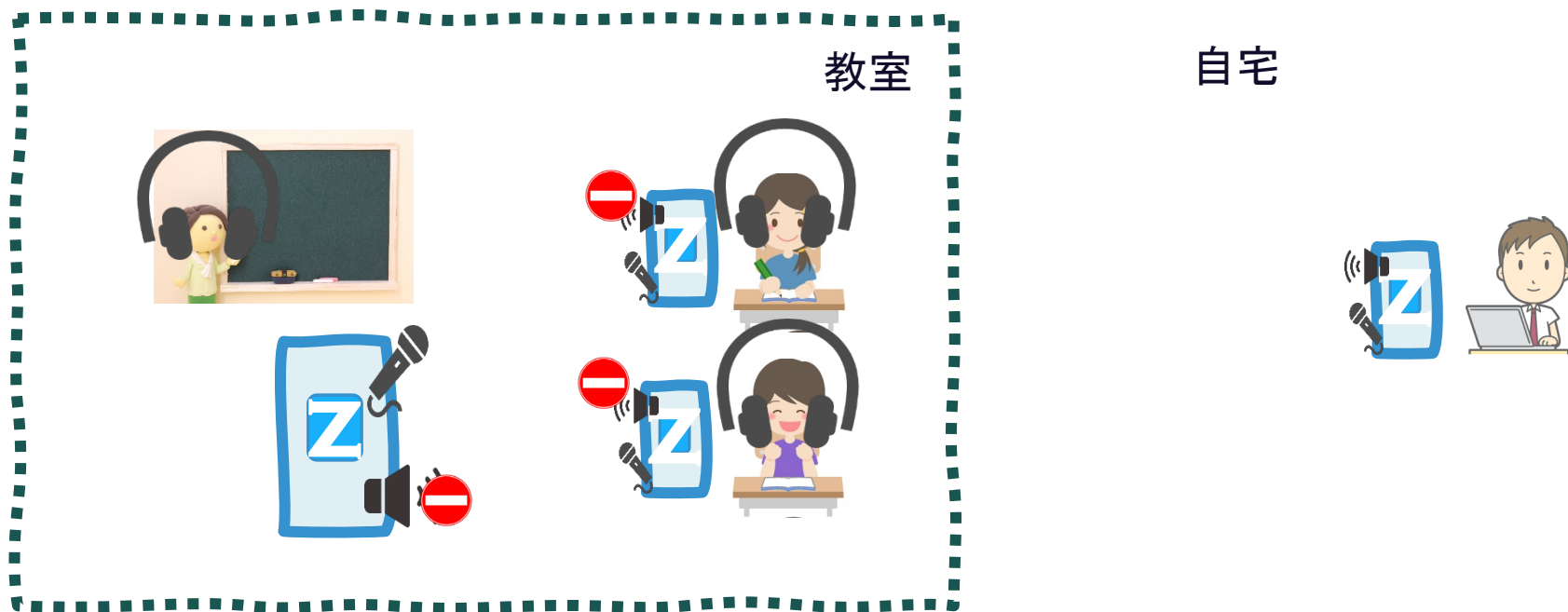
パターン3a 教卓のZoom + 教室内の学生もZoom + リモートZoom



教室内に教卓以外の端末がある場合、**教卓以外のPCのマイク・スピーカーはオフ**
会議の音は、教室スピーカーから流れる。学生が発言する際は、教卓のワイヤレスマイクだが、感染リスクがある為禁止?

この場合、**学生が教室内でZoomで参加する意味はあまりなく、チャット等のみグループごとに別会議を実施する場合はパターン4**

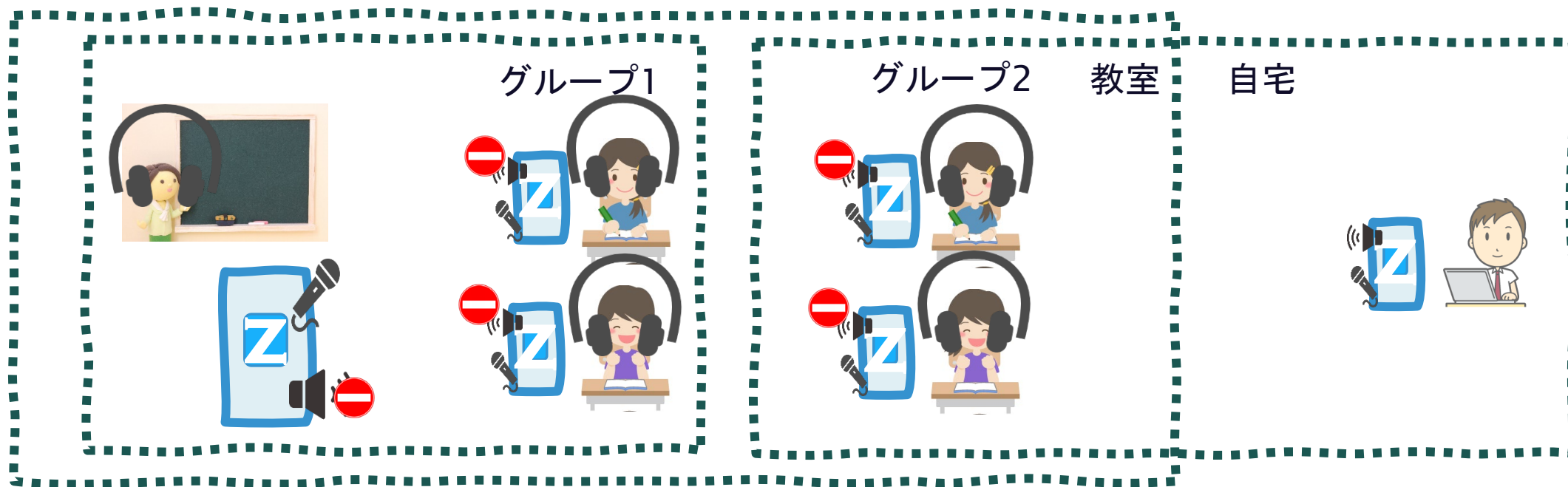
パターン3b 教卓のZoom + 教室内の学生もZoom +リモートZoom



教室のスピーカから音を出さず、先生はヘッドホン・ヘッドセットを使用
学生もヘッドホン・ヘッドセットを使用

同じ教室にしながら遠隔で参加しているのと同じ状況

パターン4 教卓のZoom+教室内の学生もZoom +リモートZoom (グループ/ブレイクアウト)



グループワーク等で、複数の会議、またはブレイクアウトルームを使用する際は、教卓の音はミュート（教室スピーカから音を出さない）またはヘッドホンを使用
学生は全員ヘッドホン・ヘッドセットを使用し、音を漏らさない